

12月号

ひだまり

わかくさこども園



2023.12.1



(2023.11.24)

「サーティーワンは、いかがですかー！」

もうすぐ冬。けれど、こども園のアイス屋さんは大盛況です。



12月の予定

【幼稚園・午前保育】

15日（金）～19日（火）

6日（水）避難訓練

14日（木）クリスマス会

19日（火）終業日

20日（水）～1月9日（火）幼稚園冬休み

29日（金）～1月3日（水）休園

なんでもない日の、子どもたちのこと

わかくさの今とこれから。子どもたちのことを思いつくまに。

園長 習田 和正



種もみからおにぎりまで

この前2学期が始まったと思ったら、あっという間に終わりが見えてきました。秋を無視してやってきた寒さのせいで、余計にそう感じるのかもしれませんが。

4月にスタートしたみそらの「おこめプロジェクト」も、いよいよ終点。9月には稲刈りまで終えていましたが、そこから食べるまでが、意外と遠い道のりでした。

まずは、しっかりと稲穂を天日干し。余計な水分がなくなったのを見計らって、「脱穀」に入ります。使うのは、割り箸とペットボトル。プチプチとした感触を楽しみながら、稲穂からお米をとっていきます。次は、もみ殻を剥ぐ「籾すり」です。



すり鉢にお米を入れ、上から野球ボールでこすると、だんだん殻が取れていくのですが、これがなかなか大変。おしゃべりも忘れ、黙々とゴリゴリする子どもたち。

ここまできて、やっと「精米」です。病気になるまで実らなかったもの、籾すり潰れてしまったものもあって、精米できたのはクラス全員分合わせてもバケツの底に少しだけ。お米一粒一粒の重みが違います。



さて、苦労して作ったお米を、どうやっておいしく食べるか。ある日のみそらをのぞくと、楽しそうな話をしていました。その名も「おにぎり会議」。どうやら、頑張っ
て作ったお米は、みんなが大好きなおにぎりにして食べることになったようです。

どんなおにぎりにするか、みんなでイメージを膨らませます。「具はシャケ!」「海苔もないとだめだよ」。必要なものは決まったけど、それをどうやって用意しよう。これは先生からの提案で、自分たちで買い出しに行くことに決定しました。



よく晴れた日の朝、向かった先は湖北駅近くのスーパー「カスミ」さん。園長先生にもらった2,000円を持って、目的のもの「鮭瓶」「梅」「海苔」を探しにいきます。実際に陳列棚を見てみると、鮭瓶だけでもいろんな種類があって、値段もさまざま。よく考えて買いに行ったつもりでしたが、少しだけ予算をオーバーしてしまいました（買い物って難しい!）。





おにぎりパーティー当日は、キッチンさんに頼んで、みそらのお米をいつもの給食のご飯に混ぜて炊いてもらいました。そうすれば、お米を見守ってくれていた他のクラスのみんなにも行き渡ります。

炊きたてのご飯の入ったおひつを開けるとたちこめる、お米のいい匂い。手作りのエプロンをつけて、ラップごしに握ります。形をハートにしたり、こぼれるほどの鮭をいれたり、アレンジは子どもたちの自由です。この日だけは特別に、おかわりし放題だったので、お腹がパンパンになるまで何個も作って食べている子もいました。

あとに残ったのは、干した稲穂の残りとおバケツの中の土や根っこ、そして精米した時に出た「ぬか」。でも、捨ててしまうのは、もったいない。特にぬかは栄養があるので、次のみそらさんのために、土づくりをすることにしました。根をほぐして土を取り、稲穂の残りはハサミで刻み、土の肥料にします。最後にぬかを入れ、しっかり混ぜると完成です。「おいしいお米をありがとう。来年まで、おやすみなさい」



種もみからおにぎりまで。そして、お米に対する敬意と感謝の気持ちは、これからも引き継がれていきそうです。

絵本のすすめ



『しょくん しずかに！われわれ 11ぴきは なかまなんだ。なかよく するんだ』これは、絵本「11ぴきのねこ」に出てくる“とらねこたいしょう”の一言。お腹をすかせた仲間たちに激を飛ばす場面です。

子どもの頃に大好きだった絵本で、出版されてから50年近く経つ名著。この前、誰かが先生のおひざの上で読んでもらっているのを見て、なんだか嬉しい気持ちになりました。

久しぶりに手にとってみると、懐かしさとワクワクと、なんとも不思議な気持ちになりました。子どもは、多くの理解や想像を文字や言葉からではなく、絵からすると聞いたことがあります。きっと私も「11ぴきのねこ」を、昔何度も先生や両親に読んでもらっていたのでしょう。冒険に出ていく猫たちや、巨大魚の住む広い海を想像し、絵本を開くたびにワクワクしていたに違いありません。

ということで、前置きが長くなりましたが、この度、園の絵本コーナーが「わかくさぶんこ」としてリニューアルします（詳細は次ページにて）。前から子どもたちに「園の絵本をおうちに持って帰りたい」と言われていたので、実現させることにしました。

みなさんも、ぜひ一度、のぞいてみてください。もしかしたら、懐かしーい絵本が見つかるかもしれませんよ。おうちでの絵本の時間が、より楽しいものになりますように。



保健だより

今年もあと1ヶ月となりました。子どもたちにとっては、クリスマスや冬休みなどお楽しみがいっぱいの月。年末年始は外出や来客も多く、生活リズムが乱れがちです。早寝・早起き、手洗い・うがいを心がけ、体調管理には十分気を配っていきましょう。



○感染症にご用心！

インフルエンザや感染性胃腸炎などの感染症が流行しやすい季節です。小さい子ほど、感染症にかかると進行が早く、重症化するおそれがあります。体調不良のサインがあったら、早めに休ませた方が早く回復します。無理せず、ご家庭でゆっくり過ごして様子を見てあげてください。

ノロ・ロタウイルスなどのウイルスが原因で、吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は手洗い・うがいを行ってください。



～嘔吐物の処理方法～

嘔吐物は二次感染を防ぐために速やかな処理が必要です。まずは窓を開けて換気を行い、ゴム手袋やマスクで体を覆って嘔吐物に直接触れないようにしましょう。

- ① 手袋をして捨ててもよい布や紙で拭き取る。
- ② 拭き取った物はビニール袋へ入れて、外へ漏れ出ないようにして捨てる。
- ③ 汚れた床は、消毒液（漂白剤等）などを薄めて拭く。
- ④ 嘔吐物のついた衣類は、消毒液を薄めたもので消毒するか、85℃の熱湯に1分以上浸けて消毒し、洗濯をする。他の衣類とは一緒に洗わないようにしましょう。



年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。

また、帰省先の救急病院の情報も把握しておくことが大切です。



看護師・藤井 佑季



12月 保健の予定

- | | | |
|-------|---------|------|
| 6日（月） | ふじ・みそら | 身体測定 |
| 7日（火） | ももはな | 身体測定 |
| 8日（水） | こむぎ・ゆずは | 身体測定 |

わかかさこども園

wakakusa kodomoen